

# 発言通告書（総括表）

平成30年第4回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	木村議員 (共産)	(1) 環境とまちづくりについて  (2) 四番町公共施設整備計画について  (3) 介護保険制度について	<p>①地球温暖化対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地球温暖化対策条例に定めた「対策目標」の達成が困難となっている原因をどう分析しているか。</li> <li>・本格的な温室効果ガス排出量削減を実現するためには、最大の排出部門である「業務部門」への対策が急務である。それには同条例の前文にある「経済と環境との調和」が障害にならないか。</li> </ul> <p>②ヒートアイランド対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人工熱排出を抑制する対策を持っているか。</li> <li>・専門家の知見を参考に、千代田区内各地区のヒートアイランドの特性を踏まえた具体的な対策を講じる必要があるのではないか。</li> </ul> <p>③街路樹を活かしたまちづくりに向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・めざすべき街路樹像を区民等が共有するためのガイドラインが必要ではないか。</li> </ul> <p>①仮住宅の建設に際して、居住者の意見を反映する努力をすべきでは。</p> <p>②今回の建て替えが区の都合によるものであることを踏まえ、転居に伴う経費を居住者に負担させないことが必要ではないか。</p> <p>介護施設職員の確保などについて</p>	区 長 関係 理事 者
2	小林た議員 (自民)	1. 職員体制と採用について  2. 区道と広場の適正な維持管理について	<p>1. 職員定数見直しによる様々な課題整理状況と解決のための方向性の確認</p> <p>2. 幼稚園教諭について</p> <p>3. AI技術の活用について</p> <p>4. 千代田区の将来像を見据えた業務量に適合した職員数の想定は如何 他</p> <p>秋葉原東西広場を例に今後の区道・広場の維持管理について伺う</p>	区 長 教 育 長 関係 理事 者
3	永田議員 (自民)	地球温暖化対策について	千代田区地球温暖化対策条例制定から約10年経過しているが目標の達成状況と今後の課題、取り組みについて問う。	区 長 関係 理事 者

# 発言通告書（総括表）

平成30年第4回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
4	池田議員 (自民)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全安心な千代田を目指して</li> <li>・配電地上機器を活用した情報発信へ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特殊詐欺からの被害を防ぐために自動通話録音機の設置を勧告しているがその設置状況と効果は。</li> <li>・首都直下型地震を想定して、避難所防災訓練を小中高生の参加で実施してはどうか。</li> <li>・災害情報を提供するためにデジタル化された文字表示盤が設置されてきたが改善が必要ではないか。そこで配電地上機器を活用して災害情報や区の広報などを発信できないか。</li> <li>・またこれらを活用してオリパラの気運醸成につなげてはどうか。</li> </ul>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
5	大坂議員 (自民)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が安心して暮らしていける地域づくりについて。</li> <li>・新公会計制度について。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、千代田区内に整備すべき高齢者施設について、現状の課題と、今後の方向性について。</li> <li>・昨年度から導入された新公会計制度に基づき作成された財務諸表の今後の活用に向けた成果と課題について。</li> </ul>	区 長 関 係 理 事 者
6	山田議員 (自民)	区の水害対策について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○震災と水害の違いにより避難場所の変更が必要になると思う、水害時の指定場所は。</li> <li>○ハザードマップの改定時期と区民に対する周知方法は。</li> <li>○改定ハザードマップには、避難場所や避難経路を具体的に示すことができるか。</li> <li>○河川の氾濫に対してどのように区民に避難情報を伝えていくのか。</li> <li>○土のうの配布方法、並びに止水板の設置助成制度は。</li> </ul>	区 長 関 係 理 事 者
7	寺沢議員 (紡憲)	区民により添った事業実施について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シルバートレーニングスタジオ拡充について</li> <li>・配食サービス復活について</li> <li>・子ども発達センター拡充について</li> </ul>	区 長 関 係 理 事 者
8	桜井議員 (自民)	○オリンピック・パラリンピックを見据え、来街者にやさしい現在地表示について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本区の住居表示と表示板の整備について区の見解を問う。</li> <li>○住居表示は23区にあって21区がほぼ全域で行われているが、なぜ千代田区では進まないのか。</li> <li>○観光はもとより災害や緊急時の対応としても住居表示は必要。</li> <li>○オリンピック・パラリンピックのサイン計画の中で交差点やバス停、地下鉄、JR、主要建物などに住所表示の設置はできないか。</li> </ul>	区 長 関 係 理 事 者

# 発言通告書（総括表）

平成30年第4回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
9	飯島議員 (共産)	本格的な遊び場づくりにむけて  世界人権宣言70周年目にあたり、改めて「人権」を尊重した姿勢を区政に求める	「ボール投げができる遊び場」は子どもと子育て世代の強い願い。この間、暫定利用の遊び場はできたが、身近にいつまでも利用できる「本格的な遊び場」整備は着手されていない。 「子どもの遊び場確保検討会報告書」で理想の遊び場が示されて6年が過ぎた今、あらゆる可能性を追求し、本格的な遊び場実現に向けて検討を開始することを求める。  ①日本国憲法で定めた基本的人権について ②性的少数者などがその人らしく生きることができ環境整備を、学校教育現場を含めて広く行うことについて	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
10	たかざわ議員 (千代田)	1. 職員体制の将来像について  2. 町会と行政の関係について	区長は就任以来、行財政改革に積極的に取り組んできた。職員定数の削減に努め、基金残高も1,000億を超えるまでになった。今後、新規事業が増えていくにあたり、職員体制の将来像についてどのように考えているか見解を問う。  町会は、法人化されているところもあるが、その多くは任意団体となっている。しかし最近、町会、特に婦人部の負担が大きくなっているとの声を耳にする。この際、行政関連の行事や募金業務など含め、精査見直しが必要だと考えるが区の見解を問う。	区 長 関 係 理 事 者
11	米田議員 (公明)	風ぐるまについて  幼児教育無償化について  災害備蓄について	①平成28年1月から新・風ぐるまの運行を開始し、間もなく3年経つ。区では平成28年11月に利用者の声をもとにルート・時刻表を改正した。そこから2年経過した。そこでこれまでの成果と課題、今後、どのように考えているのか基本的な考えを問う。 ②毎年、利用者が増えている。我が党の調査でも様々なご意見を伺っている。そこでルート、時刻表について提案する。  来年10月より幼児教育無償化が予定されている。そこで現時点での無償化の対象範囲を聞く。 本区でも独自の軽減策を行ってきた。国の無償化に伴い余剰金となる部分がある。その余剰分を他の幼児教育施策に反映すべきと考える。見解を求める。  液体ミルクが来春から国内で製造され発売される。これを受け多くの自治体が注目している。そこで本区においても幼稚園、保育園などの備蓄物資として備えるべきと考える。ご所見は。	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者

# 発言通告書（総括表）

平成30年第4回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
12	岩田議員 (立憲)	<p>感覚過敏の症状を伝えるマークや子供用車いすを示すマークについて</p> <p>ハラルやビーガン・ベジタリアン製品の表示について</p>	<p>一見ただけで分かりづらい病気や障害を持つ人たちに対する誤解を解き、理解を広げるためのマークの普及などについて。</p> <p>日本では、まだこれらの食生活に対する意識が低く、日本を訪れる外国人の方に不便を生じさせている。その対策について。</p>	区 長 関係 理事 者
13	はやお議員 (千代田)	<p>1. 法改正に伴う文化財保護のあり方について</p> <p>2. 地域コミュニティ活性化を踏まえた「マンション管理の適正化」の条例化について</p>	<p>文化財の保護に関する事務に関し法律の改正を踏まえ、本区がこれまで行ってきたことの総括ならびに今後の方向性について、補助執行を行う区長部局と元執行である教育委員会の双方に確認する。</p> <p>(1) 文化財の保護に関する事務について、区長部局が補助執行をしてきたことの成果と課題について問う</p> <p>(2) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が公布(本年6月8日)されて以降の文化財の保護に関する庁内での検討について問う</p> <p>(3) 文化財保護に関する体制を含めた今後の方向性について問う 等</p> <p>区民の約9割がマンション等の共同住宅に居住しているという特性を持つ本区では、かねてよりマンション住民の町会加入促進が課題となっている。条例化に当たっては、地域コミュニティ活性化の規定も念頭においた一貫性のある検討が必要では。</p> <p>(1) 「マンション管理の適正化」の条例化に当たって町会加入推進の必要性について問う</p> <p>(2) 地域振興部「地域コミュニティ醸成支援」事業等の関連性を含めた全庁的な意思決定過程と組織論(事業部制等)について問う 等</p>	区 長 教 育 長 関係 理事 者